

新型コロナウイルス感染症の影響下における地域活動の在り方 に関するアンケートについて

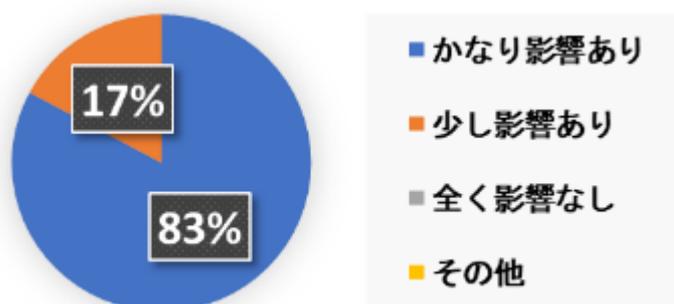
1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大期以降の地域活動の状況について、現状や課題等を把握し、代表者会議で共有し、皆様の地域活動の参考としていただくとともに、次期地域コミュニティ活性化推進計画の策定や地域コミュニティ支援策の検討に当たっての参考とする。

(調査時期：令和2年7月，対象者：各區市政協力委員連絡協議会代表者39名)

2 アンケート結果

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大期以降、地域活動に影響は出ていますか。
全ての方が「影響を受けている」と回答されている。



- (2) どのような影響を受けたのか、また、生じた課題を教えてください。
会議の中止に関すること、多数の人が集まる活動の中止、交流する機会の減少に関する回答が多く、それぞれ回答者の約7割が記述されていた。

(主な回答)

【会議の中止に関すること】

- ・ 定例総会等の会議が中止となり、書面による表決となったが、今年4月から就任の委員等については、顔も見えず、生の声も聞こえずで大変残念に思った。
- ・ 新町内会長と自治連役員との顔合わせの機会がなくなり、十分な意思疎通を欠いているように思われる。
- ・ 会議は中止し、配布物だけ引き取りにきてもらうようになった。

【多数の人が集まる活動の中止、交流する機会の減少に関すること】

- ・ 学区の主な年間事業、「夏祭り」「敬老会」「体育祭」など大きなイベントが中止、また、町内会等の地域の事業「地蔵盆」「レクリエーション」も中止となり、コミュニケーションが図れなくなり、今まで築き上げた絆が失われるのではないか心配の声が大きい。
- ・ 敬老会は景品を渡すだけの活動に縮小した。
- ・ 地域住民は、コロナに対する不安、外出自粛によりストレスを抱えている。

(3) 影響を受けた事柄や生じた課題について、工夫されたこと、今後工夫しようと考えていることがありましたら、教えてください。

会議の工夫に関するものの回答が最も多く、回答者の約6割が記述されていた。次いで、イベント・行事の工夫に関するもの、地域内の連絡手段の見直しに関するものの回答が、それぞれ回答者の約2割が記述されていた。

(主な回答)

【会議の工夫（書面開催，少人数開催，開催回数を減らす等）に関すること】

- ・ 3～5月の会議が中止（延期）となったため、書面決議を行った。
- ・ 書面会議の場合、意向やお願いが伝わりにくいため、書面会議用の回答用紙を作成して、学区内既存の「ポスト」に投函をお願いした。
- ・ 書面や情報機器で伝わらないことは電話で連絡し、理解を得た。
- ・ 書面では説明できない事案も多く、三密を避けた会議を実施している。
- ・ 6月に、人数を絞り感染拡大防止対策（換気，一方向で着席等）を取りながら会議を実施した。
- ・ 当面、審議事項等は、三役会（会長，副会長，会計）で話し合い、決定することになっている。
- ・ 定例的に開催していた理事会を、必要な時にのみ開催するよう見直した。
- ・ 自治会館で開催する会議は、5月末から小学校体育館で長椅子に1人ずつ座って行っている。
- ・ 役員会議はLINE会議で実施している。
- ・ 会議が中止となったため、役員は前年度からの者が継続するよう工夫した。

【イベント・行事の工夫（従来と違う手法での開催等）に関すること】

- ・ チラシを回覧し、コロナに負けずに頑張ろうと呼び掛けた。
- ・ 未加入者にも、自治会加入の呼びかけとコロナに対する啓発を実施し、新たな加入者を呼び込むことができた。
- ・ 封筒に入れたマスクを全世帯に2枚ずつ配布し、大勢の方に喜んでいただいた。
- ・ 福祉活動について、電話や、訪問しても戸内に入らず声掛けするようにしている。
- ・ イベントは、開催場所を分散し小規模で複数回に分け、会場で3密警告チラシによる啓発を行ったり、マスクを準備するなど工夫して開催した。
- ・ 防災訓練は数百名の人数になるのでできないが、町内会長，各種団体長のみでコロナ禍での避難所の開所運営訓練をしようと計画している。
- ・ 体育祭は、体育祭の形式は取らないが、ウォークラリー等別の形態で行う予定である。

【地域内の連絡手段の見直し】

- ・ 電話やメール，ラインなどを活用した取組を行いたい。
- ・ 配布物の引き取りは欠かせないものなので、月1回程度行う予定である。LINE等の活用も考えたが、行き届かずにいる。

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響下で地域活動を継続するに当たって、本市からどのようなサポートがあると良いと思われますか。

(主な回答)

- ・ 消毒液やマスクの提供、既に自治会で購入した物品に対する補助金がほしい。
- ・ コロナ対策用品を提供してほしい。
- ・ 新しい取組に必要な経費をサポートしてほしい。
- ・ スマートフォン等情報機器の活用等、従来の活動方法を見直すためのサポートをしてほしい。
- ・ 活動マニュアルを作成し、各家庭での保管用として配付してほしい。
- ・ 今後の自治活動の在り方に対するアドバイス、積極的な情報の提供等をお願いしたい。
- ・ 新たな活動方法についてのアイデアを紹介してほしい。
- ・ 行政から、地域が主催する事業について、感染予防対策を講じてもらっているから、参加しようと呼び掛けてほしい。
- ・ 主催者側の思いだけで事業を実施していると誤解されるため、行政から「感染防止対策を十分にしている」との証明書を発行してほしい。
- ・ 「三密を防ぐ」「ソーシャルディスタンスをとる」等のあいまいな表現でなく、しっかりした数値や明確な指示をお願いしたい。
- ・ 新型コロナウイルスの状況下で、色々な場面で市にお尋ねすることがあるが、引き続き、適切な指導や助言をお願いしたい。